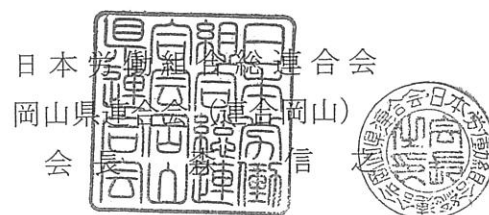


2024年2月14日

岡山県経営者協会

会長 野崎 泰彦 様



連合岡山 2024 春季生活闘争 「みんなで賃上げ。ステージを変えよう！」のお願い

貴職におかれましては、平素から連合岡山の諸活動に対しての多大なるご理解とご協力を賜り、厚く感謝を申し上げます。また、安心して働くことができる労働環境の改善に向けた貴協会の取り組み、推進に心よりの敬意を表します。

2023 春季生活闘争では、30年ぶりとなる水準の賃上げを実現しましたが、物価を加味した実質賃金は低下し、私たちの暮らし向きは苦しい状況が続いています。今こそ、昨年を上回る賃上げで、傷んだ労働条件の回復をはかり、生活向上につなげなければなりません。

2024 春季生活闘争は、「賃金も物価も経済も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場」です。そのためには、「価格転嫁、価格交渉、環境整備」が重要です。私たちは、適切な価格転嫁を、能動的な価格交渉を、社会全体の環境整備を求めています。

そして、持続的な賃上げの流れを、中小企業で働く仲間や有期・短時間・派遣などで働く仲間を含めた地域社会全体へ波及させていきます。

今、日本の労使関係の真価が問われています。賃金、労働条件を改善し、未来をつくっていくのは私たち労使であり、働く現場の声に答えるためにも真摯な交渉・協議の積み重ねが必要です。

連合は、2024 春季生活闘争がステージ転換の正念場であるとの強い意志のもと、企業レベルの労使関係のみならず、国・地方・産業各レベルでの問題意識の共有化と建設的で未来志向の話し合いをおこない、すべての働く人の先頭に立って「未来づくり春闘」を推進します。

貴協会を通じ、経営者、使用者の皆様方に以下のとおり申し入れます。特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。